



2026年4月30日

各位

会社名 ソマール株式会社
代表者名 代表取締役社長 曾谷 太
(コード番号 8152 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役 小林 正樹
(TEL 03-3542-2160)

支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社である「株式会社ナガツタコーポレーション、株式会社シンク、有限会社対和、株式会社宗屋、多摩興産株式会社、及び有限会社龍和」について、支配株主等に関する事項は以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2026年3月31日現在)

| 名称 | 属性 | 議決権所有割合 (%) | | | 発行する株券が上場されている金融商品取引所等 |
|------------------|----------|-------------|-------|------|------------------------|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| 株式会社ナガツタコーポレーション | その他の関係会社 | 33.2 | - | 33.2 | - |
| 株式会社シンク | その他の関係会社 | - | 33.2 | 33.2 | - |
| 有限会社対和 | その他の関係会社 | - | 33.2 | 33.2 | - |
| 株式会社宗屋 | その他の関係会社 | - | 12.4 | 12.4 | - |
| 多摩興産株式会社 | その他の関係会社 | 12.4 | - | 12.4 | - |
| 有限会社龍和 | その他の関係会社 | 3.0 | - | 3.0 | - |

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

| 上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称 | その理由 |
|-----------------------------|------------------------------|
| 株式会社ナガツタコーポレーション | 当社議決権の33.2%を直接所有する筆頭株主であるため。 |

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、その他の上場会社と親会社等との関係

① 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的関係、資本関係など

a. 株式会社ナガツタコーポレーション、株式会社シンク 及び有限会社対和

株式会社ナガツタコーポレーションは、当社代表取締役社長 曾谷 太 及びその親族が実質的に支配株主である当社の筆頭株主(当社議決権の33.2%保有)であり、資本上位会社が株式会社シンク、有限会社対和となることから、何れもその他の関係会社に該当します。当社との事業活動における関連性はありませんが、保険代理業者である株式会社シンクは、当社付保の保険の一部において、代理店となっております。

取締役の兼務などの人的関係はありません。

b. 株式会社宗屋及び多摩興産株式会社

株式会社宗屋は、当社議決権の12.4% (多摩興産株式会社保有12.4%含む)を保有しており、その他の関係会社に該当します。株式会社宗屋は、主にゴルフ場経営及び不動産賃貸管理業を行っており、当社との事業活動において関連性はありません。当社は株式会社宗屋の所有するビル(当社本社ビル)を賃借しておりますが、取引金額は、周辺の家賃相場を勘案し決定しております。また、当社の取引先等との懇親を深めることを目的として、多摩興産株式会社が所有するゴルフ場を必要に応じ、通常料金にて使用しております。

人的関係においては、当社の代表取締役社長が株式会社宗屋及び多摩興産株式会社の役員を兼務しております。

c. 有限会社龍和

有限会社龍和は、当社代表取締役社長 曾谷 太 の親族が支配株主である事業会社であり、当該支配株主は当社の筆頭株主である株式会社ナガツタコーポレーションの代表者であることから、その他の関係会社に該当します。当社との事業活動における関連性及び取締役の兼務などの人的関係はありません。

② 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット

当社と親会社等との事業活動の関連性はないため、事業上の制約を受けることはありません。

当社の取締役7名のうち1名は親会社等の役員を兼務していることから、当社の経営方針の決定に影響を及ぼす可能性があります。

③ 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

前述のとおり、当社と親会社等との事業活動の関連性はなく、事業上の制約を受けることはないため、独自の経営判断による事業活動を行い、一定の独立性を確保することを基本方針としております。当社は親会社等の役員が代表取締役社長に就任しておりますが、その数は当社の取締役7名のうち1名と、過半数に至る状況ではなく独自の経営判断を行える状況にあります。

④ 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社と親会社等とは事業活動の関連性がないことから、当社の業務執行は特段の制約を受けることなく、常勤取締役等を中心に独立した経営判断の下で行われております。また、当社の取締役会は、取締役7名(内、独立社外取締役3名)及び監査役3名(内、独立社外監査役2名)で構成されており、独立役員による経営陣の業務執行に対する監督機能が果たされ、独立性・客観性が十分保たれている体制であることから、上場会社としての一定の独立性が確保されていると認識しております。

(役員(の)兼務状況)

| 役 職 | 氏 名 | 親会社等又はグループ企業での役職 | 就任理由 |
|---------|------|----------------------------------------|-------------------------------|
| 代表取締役社長 | 曾谷 太 | 親会社等 株式会社宗屋 代表取締役 親会社等 多摩興産株式会社 取締役 | 意思決定を迅速に行い、経営環境の変化に柔軟に対応するため。 |

⑤ 支配株主等との取引に関する事項

| 種 類 | 会社等の名称 | 所在地 | 資本金 又は 出資金 (千円) | 事業の 内容又 は職業 | 議決権等 の所有 (被所有) 割合(%) | 関連当事者 との関係 | 取引の 内 容 | 取引金額 (千円) | 科 目 | 期末残高 (千円) |
|-----------------------------|-------------|------------|--------------------------|-----------------------------------------|-------------------------------|---------------|------------|--------------|---------------|-------------------|
| 役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社等 | 株式会社 宗 屋 | 東京都 中央区 | 80,000 | ゴルフ 場経営 及 び 不動産 賃 貸 管理業等 | (被所有) 間接 12.4 | 役員の兼任 1名 | 建物の 賃 借 | 228,032 | 前払費用 差入保証金 | 17,671 197,440 |

- (注) 1. 株式会社宗屋は、当社代表取締役社長曾谷太及び二親等以内の親族が議決権の100%を直接所有している会社であります。
 2. 建物の賃借料等については、近隣の取引実勢を勘案して価格交渉の上で決定しております。
 3. 取引金額には消費税等が含まれておりません。期末残高には消費税等が含まれております。

以 上